

2025年3月期 中間期 決算説明資料

2024年11月14日

株式会社ゼネテック

証券コード：4492



目次

- ① 2025年3月期 中間期 決算サマリー
- ② 2025年3月期 中間期 決算概要
- ③ 2025年3月期 通期業績予想および株主還元
- ④ 中期経営計画の進捗状況について
- ⑤ トピックス
- ⑥ Appendix

2025年3月期 中間期 決算サマリー

2025年3月期 中間期 決算サマリー

決算ポイント

過去最高の売上高・利益を更新
中間・通期とも業績予想を上方修正

売上高 **39.9億円** 前年同期比**+8.3億円 +26.4%**

営業利益 **3.5億円** 前年同期比**+1.6億円 +82.7%**

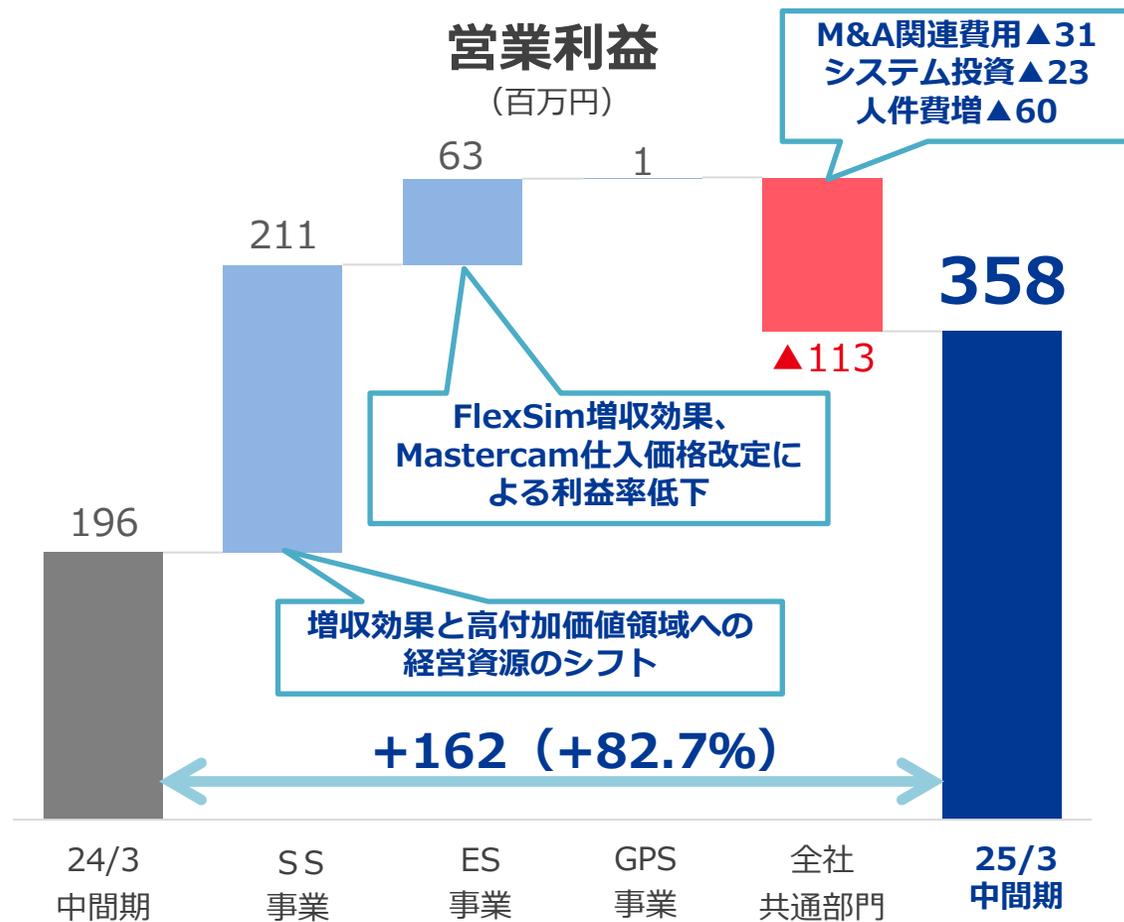
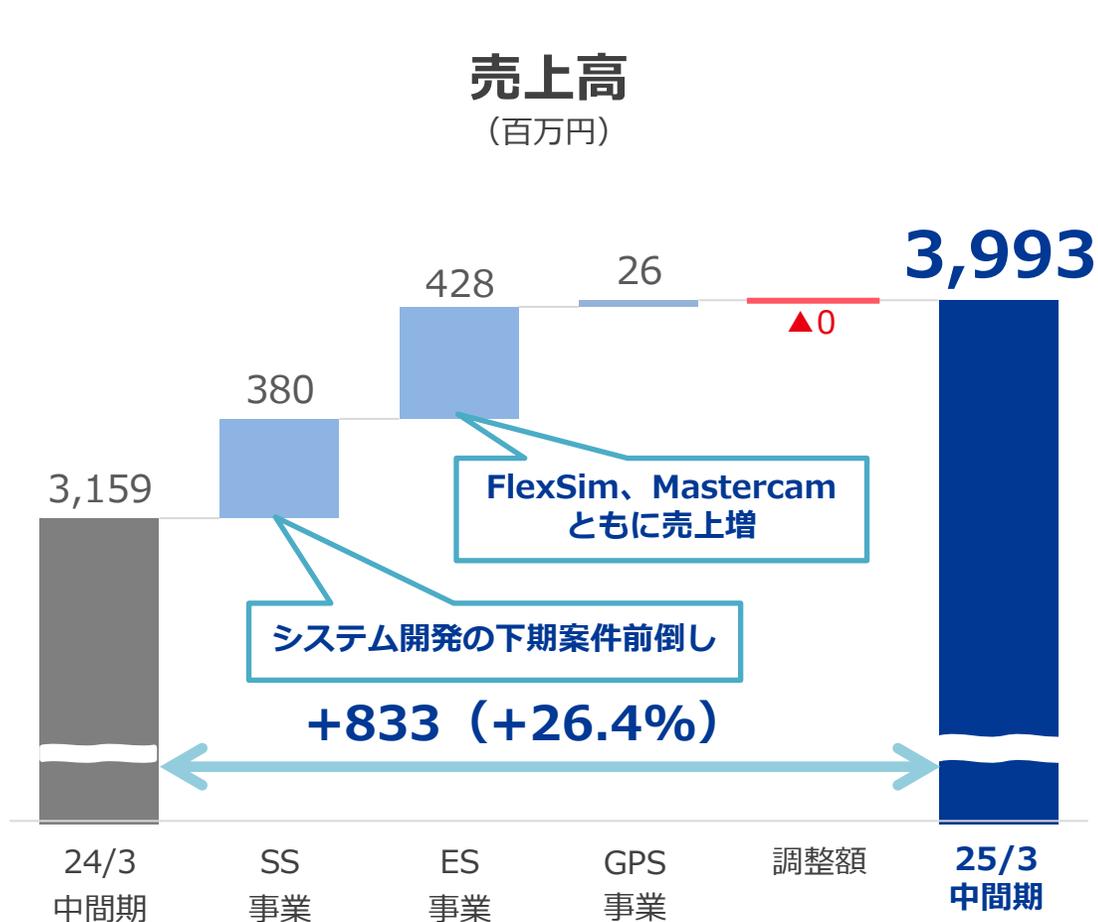
営業利益率 **9.0%** M&A費用を除いた
営業利益率 **9.7%**

2025年3月期 中間期 決算概要

2025年3月期 中間期 決算概要

(百万円)	2024年3月期 中間期実績	構成比	2025年3月期 中間期実績	構成比	前期比 増減	(%)
売上高	3,159	100.0%	3,993	100.0%	+833	+26.4%
売上総利益	1,243	39.4%	1,611	40.4%	+368	+29.6%
営業利益	196	6.2%	358	9.0%	+162	+82.7%
経常利益	196	6.2%	354	8.9%	+157	+79.9%
親会社株主に帰属する 中間純利益	119	3.8%	185	4.6%	+65	+54.8%

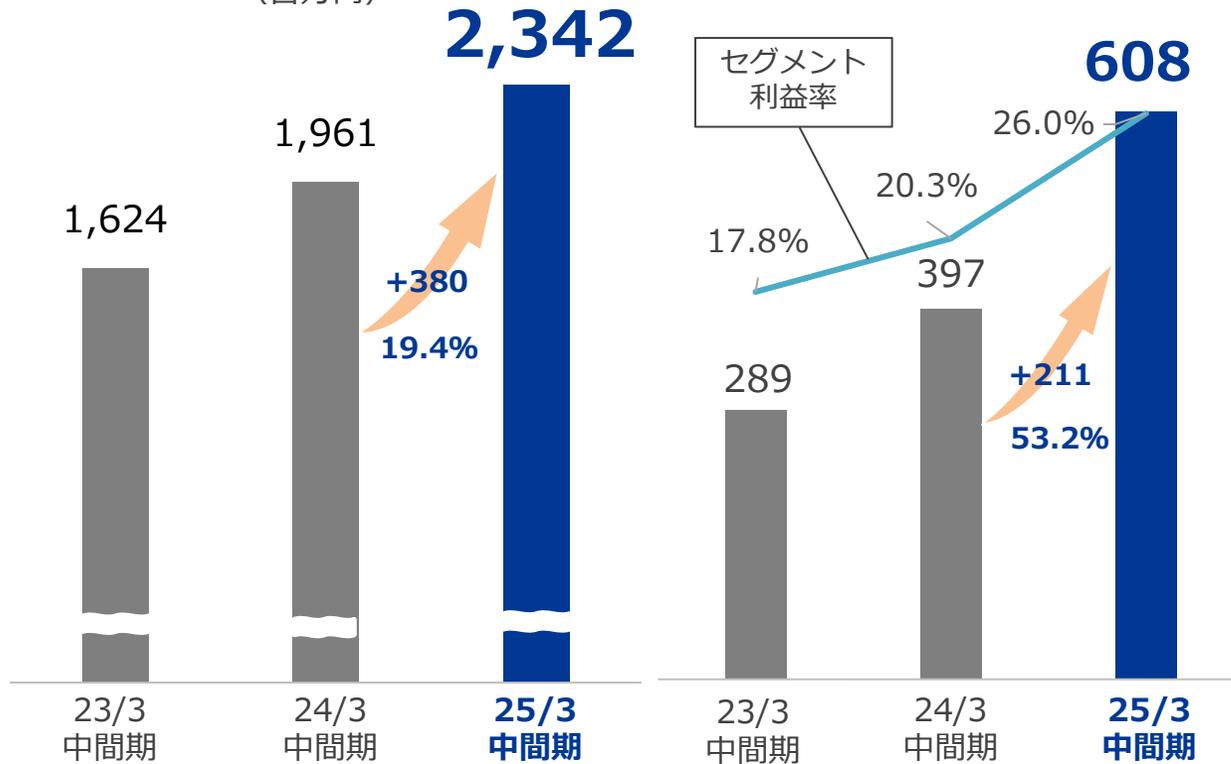
売上高・営業利益の増減要因 (前期比較)



システムソリューション事業

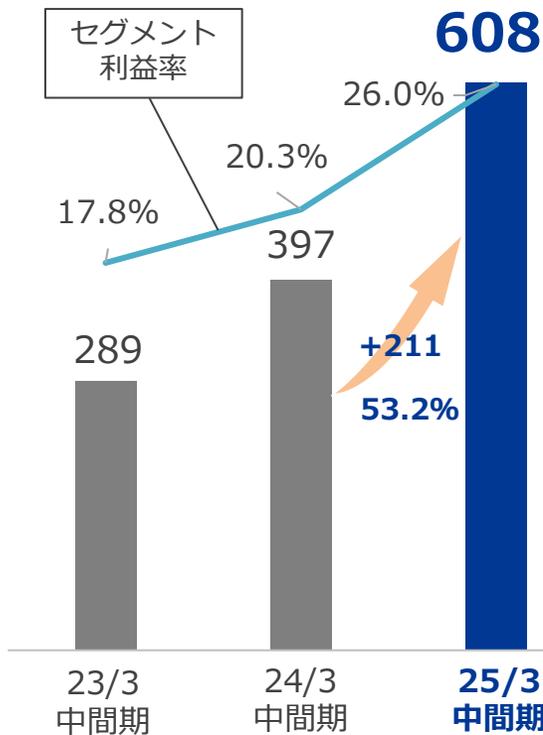
売上高

(百万円)



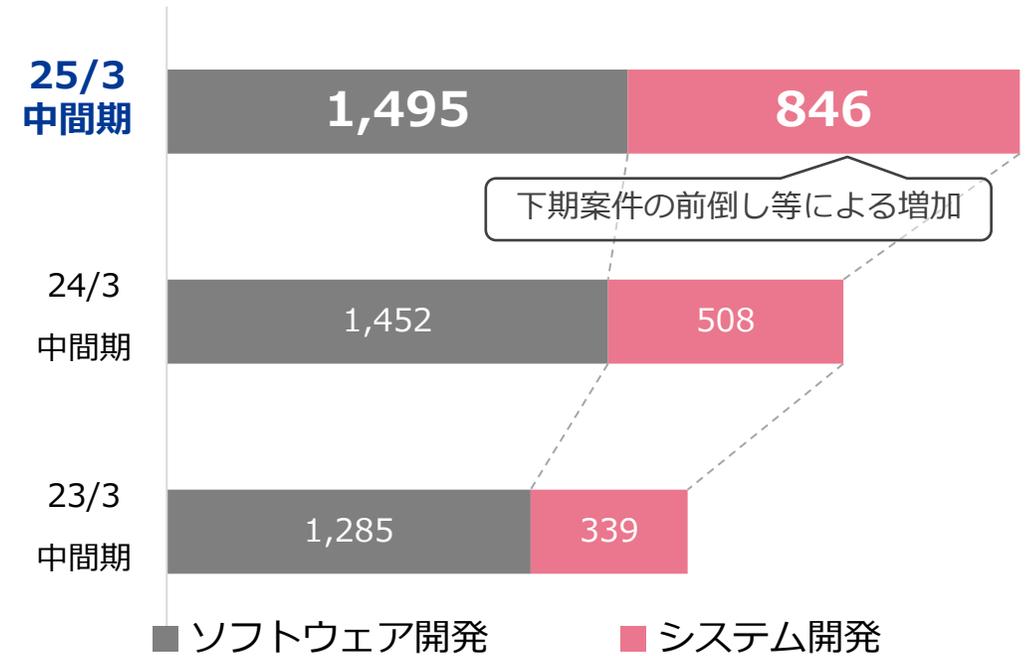
セグメント利益

(百万円)



売上高：分野別推移

(百万円)

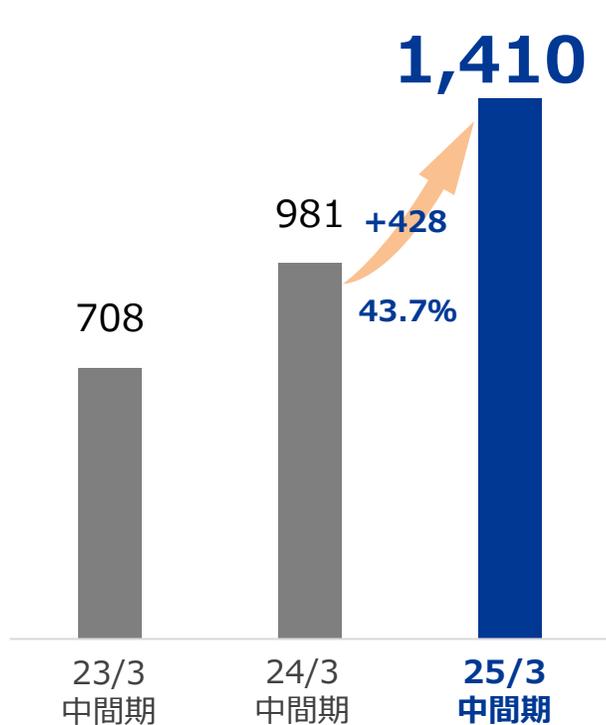


※セグメント変更により、組換え後の数値で表記しています。

エンジニアリングソリューション事業

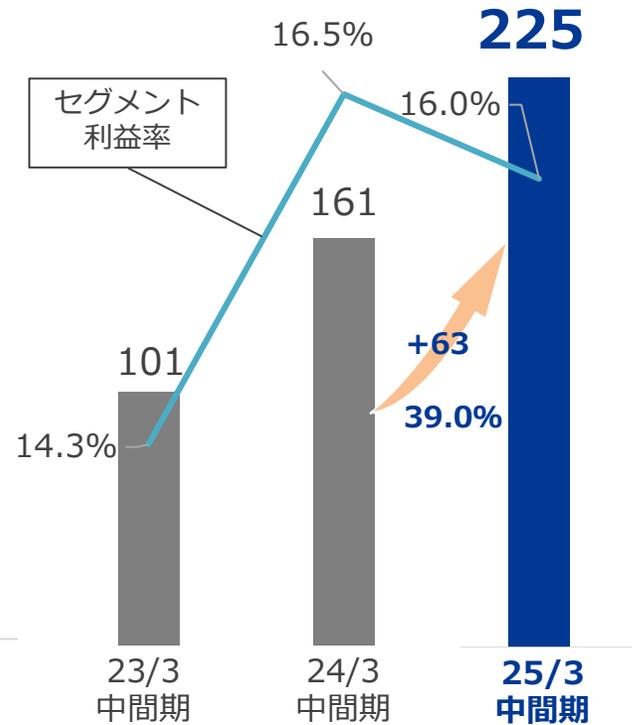
売上高

(百万円)



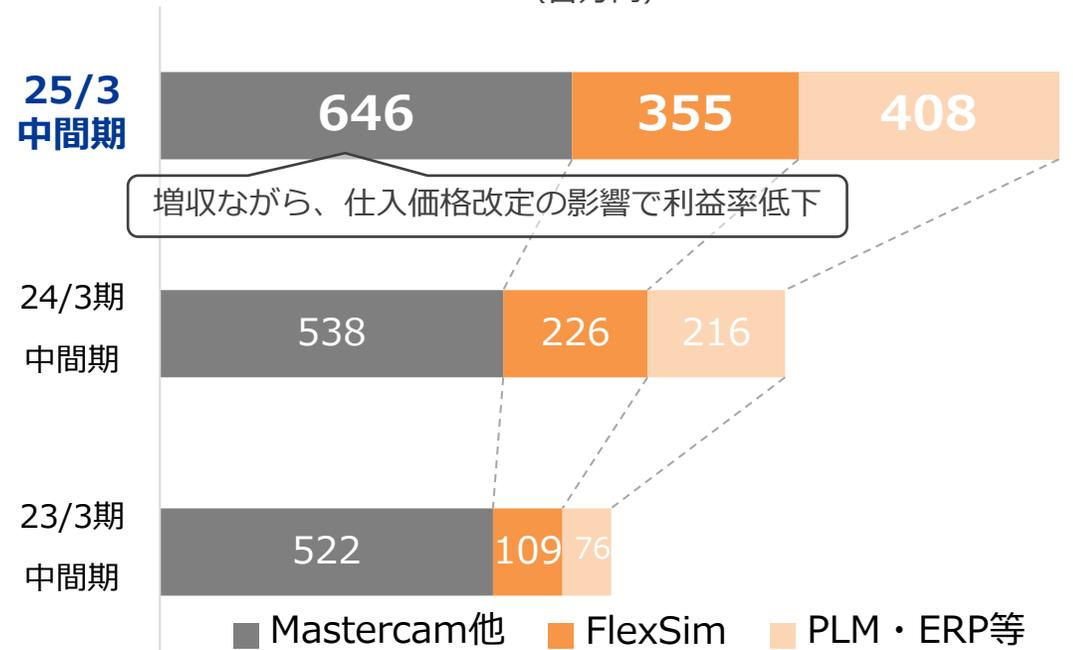
セグメント利益

(百万円)



売上高：分野別推移

(百万円)

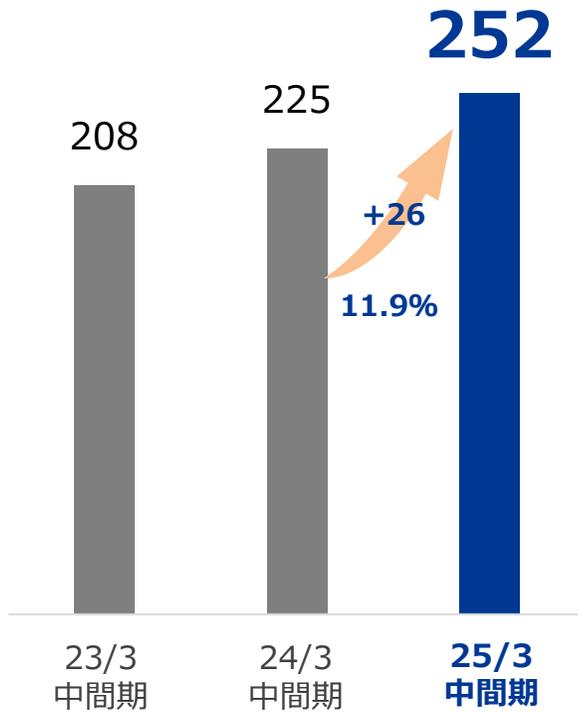


※セグメント変更により、組換え後の数値で表記しています。

GPS事業

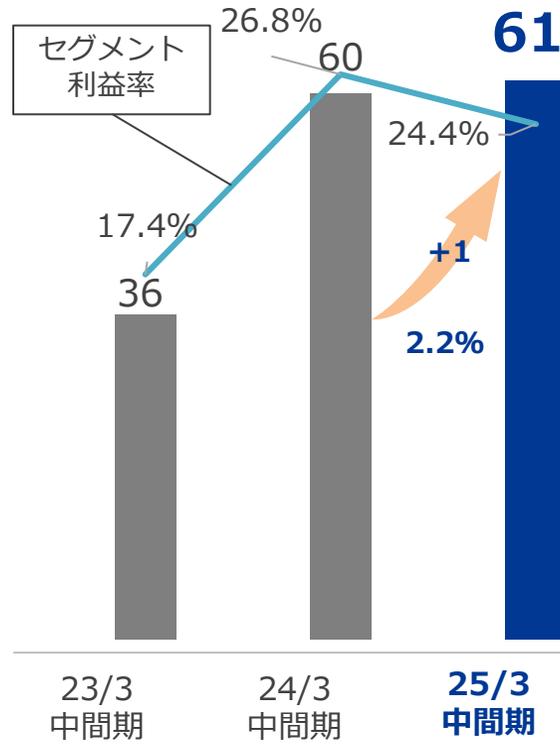
売上高

(百万円)



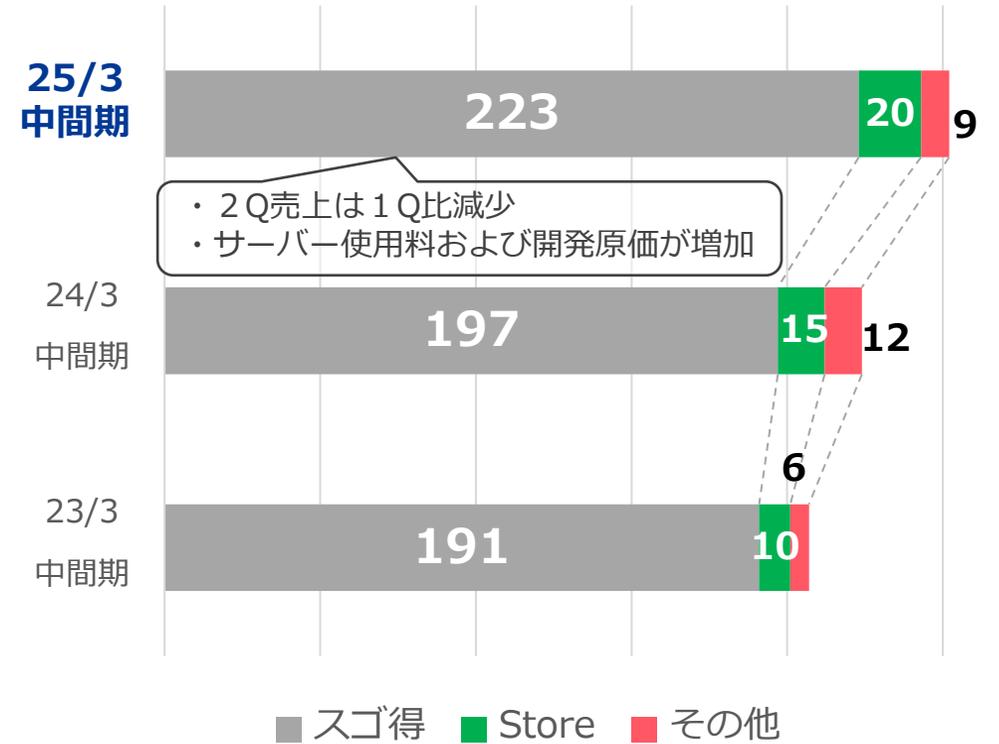
セグメント利益

(百万円)



売上高：分野別推移

(百万円)



連結貸借対照表 前期末比較

(百万円)		2024年3月期 3月末	2025年3月期 中間期末	増減	増減の 主な理由
資産の部	流動資産	3,245	3,441	+196	現金及び預金+576 売掛金△239
	固定資産	1,275	1,459	+184	のれん+120 敷金及び保証金+52
合計		4,520	4,901	+380	
負債の部	流動負債	1,759	1,980	+221	買掛金△102 短期借入金+500 賞与引当金△126
	固定負債	547	666	+119	長期借入金+103
合計		2,306	2,646	+340	
純資産の部	資本金	370	379	+9	
	利益剰余金	1,344	1,364	+20	
合計		2,214	2,254	+40	
負債・純資産合計		4,520	4,901	+380	

キャッシュフローの状況

(百万円)	2024年3月期 中間期実績	2025年3月期 中間期実績	増減
営業活動によるCF (A)	251	383	+131
税金等調整前中間純利益	197	337	+140
減価償却費	31	29	△1
のれん償却費	39	45	+5
その他	△16	△29	△12
投資活動によるCF (B)	12	△313	△325
フリーキャッシュフロー (A+B)	264	70	△194
財務活動によるCF (C)	△242	506	748
現金及び現金同等物の増減 (A+B+C)	21	576	+554
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,053	1,744	+691

セグメント別四半期データ

(百万円)	2022年3月期				2023年3月期				2024年3月期				2025年3月期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	
連結	売上高	1,094	1,064	1,091	1,432	1,203	1,334	1,360	1,966	1,439	1,720	1,774	2,214	2,014	1,978		
	営業損益	72	92	39	△14	△175	24	△47	303	△17	214	105	328	157	200		
	利益率	6.6%	8.7%	3.6%	△1.0%	△14.6%	1.9%	△3.5%	15.5%	△1.2%	12.4%	5.9%	14.8%	7.8%	10.1%		
SS	売上高	718	642	649	825	776	848	855	1,170	931	1,115	1,145	1,304	1,170	1,171		
	利益	129	113	103	182	123	165	139	230	128	267	258	320	287	321		
	利益率	18.1%	17.6%	15.9%	22.1%	15.9%	19.6%	16.3%	19.7%	13.8%	24.0%	22.5%	24.5%	24.6%	27.4%		
ES	売上高	270	316	340	499	326	382	406	701	403	492	516	784	711	698		
	利益	45	78	61	176	36	64	78	257	62	100	29	243	131	93		
	利益率	16.9%	24.9%	18.1%	35.3%	11.2%	16.9%	19.4%	36.7%	15.5%	20.4%	5.6%	31.0%	18.5%	13.3%		
GPS	売上高	113	113	104	111	103	105	98	98	107	118	116	135	138	114		
	利益	53	48	40	33	19	16	16	24	30	29	11	13	38	23		
	利益率	46.8%	42.4%	39.1%	29.8%	19.0%	15.8%	16.7%	24.6%	28.6%	25.1%	10.0%	9.9%	28.0%	20.1%		
調整額	売上高	△8	△7	△3	△4	△3	△1	△0	△4	△3	△6	△4	△10	△6	△6		
	利益	△156	△147	△165	△407	△355	△222	△281	△208	△239	△183	△193	△248	△300	△236		

2025年3月期

業績予想および株主還元

2025年3月期 業績予想（通期）

最近の業績動向を踏まえ、11月6日に業績予想の上方修正を行いました。

(百万円)	2024年3月期 実績	構成比	2025年3月期 予想(5/15)	構成比	2025年3月期 予想(11/6)	構成比	増減率	前期比 増減	(%)
売上高	7,147	100.0%	8,500	100.0%	8,500	100.0%	0.0% →	+1,352	+18.9 %
営業利益	629	8.8%	750	8.8%	820	9.6%	9.3% ↗	+190	+30.3 %
経常利益	635	8.9%	730	8.6%	800	9.4%	9.6% ↗	+164	+26.0 %
親会社株主に帰属する 当期純利益	414	5.8%	426	5.0%	470	5.5%	10.3% ↗	+55	+13.3 %

株主還元

■ 中間配当は当初の予想通り8.0円。

配当方針：中間配当および期末配当の年2回、2026年3月期までを目安として当面の間、連結配当性向50%程度を目途とする。

配 当

	中間配当	期末配当	合計
2024年3月期（実績）	10.0円	14.50円 (43.50円)※	— (53.50円)※
2025年3月期（予想）	8.0円 (24.00円)※	10.0円（予想） (30.00円)※	18.0円 (54.00円)※

※ 2024年1月1日付けで普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っています。
2024年3月期の1株当たり期末配当金については、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載し、年間配当合計は「-」と記載しています。
株式分割を考慮しない場合の2024年3月期の期末配当金は43円50銭、年間配当金は53円50銭となります。
また、株式分割を考慮しない場合の2025年3月期の年間配当金は()で示しており、54円00銭となります。

中期経営計画の進捗状況について

事業成長戦略（システムソリューション事業）

取組方針：事業領域のシフトおよび拡大

項目	内容	進捗状況
上流&製造・販売型へのシフトによる高付加価値化	<ul style="list-style-type: none">システム開発の上流工程および製造・販売型に重点をシフト	<ul style="list-style-type: none">半導体製造装置・医療機器などのハードウェア・ソフトウェア等の総合的な技術を要する分野での積極的な案件を獲得難易度に応じて見積もり精度の向上、プロジェクト管理の適正化による利益率の向上FPGA案件も引き続き好調
自動車分野への拡大	<ul style="list-style-type: none">モビリティ開発で培った車載開発技術を他企業・他領域（ADAS、統合ECU等）へ横展開	<ul style="list-style-type: none">当社の得意領域から更なる展開で新たな車載案件の増加新たな領域として、SDV※（ソフトウェア・デファインド・ビークル）案件の獲得 <p>※ソフト技術による運転支援、事故防止、性能アップといった価値向上の技術</p>

事業成長戦略（エンジニアリングソリューション事業）

取組方針：ものづくり領域でのDXソリューション強化

項目	内容	進捗状況
FlexSimの拡販推進	<ul style="list-style-type: none">FlexSim導入による製造現場、物流倉庫の全体最適化を推進	<ul style="list-style-type: none">プライベートセミナー開催や展示会での講演、物流コンソーシアム参加など積極的に拡販推進
PLM事業の強化	<ul style="list-style-type: none">子会社と当社技術力を融合し戦力化実現ALMの展開で高付加価値化	<ul style="list-style-type: none">(株)フラッシュシステムズ子会社化ALMの新規案件獲得新規M&A引き続き注力
ラインナップの拡充	<ul style="list-style-type: none">自社技術を用いた新規ソリューション開発既存ソリューションへの自社技術の連携	<ul style="list-style-type: none">Mastercamにおけるカスタマイズ案件注力ERP、PLMとES事業との連携

事業成長戦略（GPS事業）

取組方針：プラットフォーム上のサービス拡充

項目	内容	進捗状況
サービスラインアップの拡充	<ul style="list-style-type: none">自社プラットフォームを活用し、サービスラインナップを拡充し収益強化法人・自治体向けサービス拡充みまもりサービス等の展開で社会的課題を解決その他ヒト・モノの位置情報を活用した製造物流向けサービスを展開	<ul style="list-style-type: none">「日常の見守り」に特化したサービスのテスト・マーケティングを継続実施高さを加えた位置情報を利用した実証実験の継続実施自治体向けサービスの展開
海外市場への展開	<ul style="list-style-type: none">2024年以降海外へ展開 (アジア、欧州、米州諸国で国際特許取得済み)	<ul style="list-style-type: none">海外アプリ市場調査競合（位置情報アプリ）の動向調査

トピックス

子会社2社の吸収合併決議 大阪事業所を統合移転

子会社2社の吸収合併およびログイン(株)含めた大阪事務所統合移転を事業の合理化・効率化を実施

子会社2社の吸収合併を決議

目的：組織および事業の合理化を図り、当社グループ全体で保有する経営資源の効率化を推進

- ・バート：**ES事業セグメント**
SAPの導入/運用支援および周辺ツール開発
- ・ログイン：**SS事業セグメント**
業務系システムおよび産業機械の組込み制御系システム開発

合併契約承認の取締役会決議日：2024年10月29日
合併予定日（効力発生日）：2025年1月1日（予定）

詳細はこちらからご覧ください
<https://pdf.irpocket.com/C4492/n85z/D3Hs/BOpR.pdf>

大阪事務所統合移転

ゼネテックの大阪事業所と新大阪事業所（旧TOPWELL事務所）並びにログイン事務所を加えた形で統合移転しました。

〒550-0013
大阪府大阪市西区新町2-4-2
なにわ筋S I Aビル16階

電話：06-6695-7245 FAX：06-6695-7036

詳細はこちらからご覧ください
<https://www.genetec.co.jp/topics-241003/>

販売代理店契約の一部変更（FlexSim社）

変更の背景

FlexSim社：2023年11月に米国Autodesk, Inc.
による買収



Autodesk, Inc.のワールドワイドでの販売代理店
政策に関する方針変更で各国での独占販売を制限



一部変更の内容

＜今回の契約一部変更＞

- ・「FlexSim」の日本国内での独占販売権消失
- ・しかし、日本語版「FlexSim」については、引き続き日本国内での独占販売権を確保

⇒現時点における業績への影響は軽微

詳細はこちらからご覧ください

<https://pdf.irpocket.com/C4492/U25h/My2P/rqwL.pdf>

世界最大級の国際工作機械見本市「JIMTOF」に出展

世界最大級の国際工作機械見本市であるJIMTOF（2024年11月5日～10日開催）に出展しました。また、この期間内に開催された一般社団法人 日本工作機械工業会主催の「工作機械関連のソフトウェア・ワークショップ」に登壇いたしました。



* Mastercam輸入販売35周年を記念して、JIMTOFにご来場のお取引先様をお招きし感謝の集いを開催しました。



News Release (2024年7月1日-2024年11月6日)

日付	タイトル	URL
2024/7/1	3Dシミュレーションソフト「FlexSim」の最新バージョン「FlexSim 2024」でより精密な検証データを提供	https://www.genetec.co.jp/topics-240619/
2024/7/25	メタバース総研でMastercam紹介	https://www.genetec.co.jp/topics-240725/
2024/10/1	JIMTOF2024「工作機械関連のソフトウェア・ワークショップ」登壇	https://www.genetec.co.jp/topics-241001/
2024/10/18	ENAAスマート工場シンポジウム登壇 FlexSim紹介	https://www.genetec.co.jp/topics-241018/
2024/10/29	子会社2社吸収合併	https://pdf.irpocket.com/C4492/n85z/D3Hs/BOpR.pdf
2024/11/6	業績予想の修正	https://pdf.irpocket.com/C4492/LXNk/akyX/xZUE.pdf

Appendix

会社概要

会社名	株式会社ゼネテック
本社所在地	東京都新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー25F
代表者	代表取締役社長 上野 憲二
設立日	1985年7月1日
決算月	3月
資本金	3億7,995万円（2024年9月末日現在）
役員	代表取締役社長 社長執行役員 上野 憲二 取締役 副社長執行役員 松野 知愛 取締役 専務執行役員 鈴木 章浩 取締役 常務執行役員 角淵 弘一 取締役（監査等委員） 八戸 雅利 社外取締役（監査等委員） 田中 俊平 社外取締役（監査等委員） 水谷 翠 社外取締役（監査等委員） 白上 博能
従業員数（連結）	430名（2024年5月1日現在）

会計監査法人	太陽有限責任監査法人
子会社	株式会社バート ログイン株式会社 株式会社フラッシュシステムズ
拠点	本社・新宿事業所・新横浜事業所 名古屋事業所・大阪事業所 広島事業所・福岡事業所
事業内容	■システムソリューション事業 ソフトウェア/ハードウェアシステム開発事業 ■エンジニアリングソリューション事業 3次元CAD/CAMシステム/ 3Dシミュレーションソフト/ 製品ライフサイクルマネジメントソフト等販売・ ソリューション提供事業 ERP導入支援 ■GPS事業 防災用アプリケーション提供事業
上場市場	東京証券取引所スタンダード市場

免責事項

将来の見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。
- 当社は、将来の事象などの発生にもかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。
- 当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。
- 本資料に掲載されている会社名、ロゴ、サービス名等は、当社、当社グループ会社、または該当する各社の商標または登録商標です。
- 本書は、いかなる有価証券の取得の申込みの勧誘、売付けの申込み又は買付けの申込みの勧誘（以下「勧誘行為」という。）を構成するものでも、勧誘行為を行うためのものでもなく、いかなる契約、義務の根拠となり得るものでもありません。

IRに関するお問合せ先 : IR@genetec.co.jp